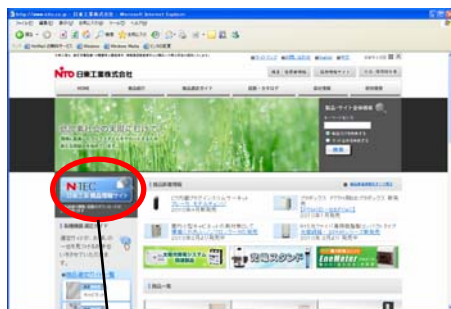


エネメータ専用ソフト SAVER CAST for EneMeter Ver2.01 設定方法

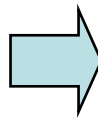
- ① PCアプリ「SAVER CAST for EneMeter Ver2.01」ダウンロード
 - ② 通信設定アプリ「Config Tool Ver1.00」ダウンロード
 - ③ パソコンへのセットアップ
 - ④ 設定方法
- について説明します。

- ・PCアプリ「SAVER CAST for EneMeter Ver2.01」
対応機種:エネメータ PMU-EM1・PMU-EM2
PMU-EM3・PMU-EM3-P
- ・通信設定アプリ「Config Tool Ver1.00」
対応機種:信号変換器 PMU-C1

- ① PCアプリ「SAVER CAST for EneMeter Ver2.01」ダウンロード
日東工業株式会社のホームページ(<http://www.nito.co.jp/>)
を開き、矢印に従って操作してください。



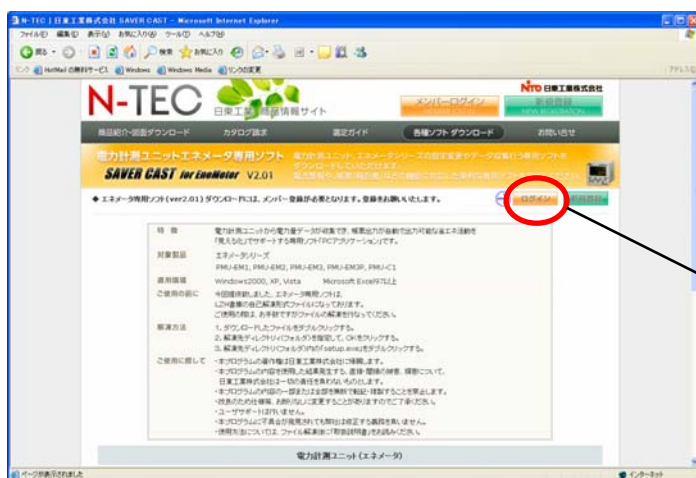
N-TECの選択

「各種ソフトダウンロード」
を選択してください。

「ダウンロード画面へ」をクリックしてください。

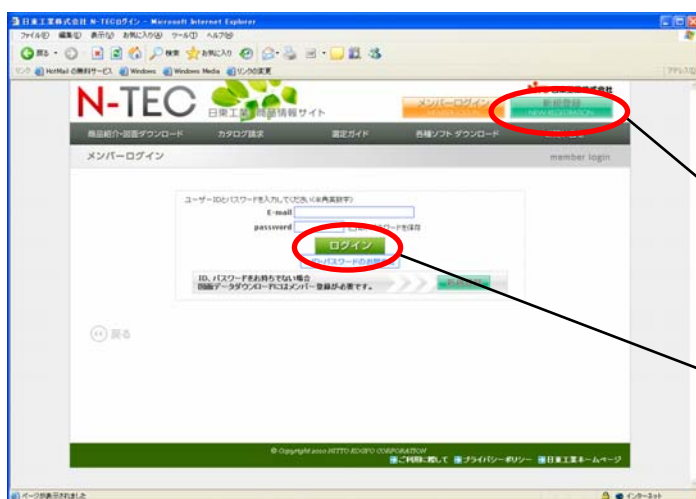
※ ダウンロードにはN-TECのメンバー登録が必要です。

メンバー専用ページへのログイン



「電力計測ユニットエネメータ専用ソフト」の確認画面が表示されます。

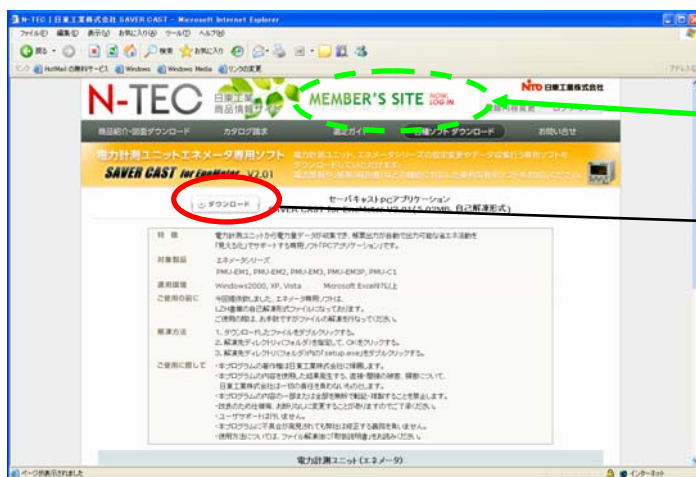
「ログイン」ボタンを押してください。



N-TECユーザ登録が必要です。

N-TECユーザ未登録の方はメンバー登録を行ってからメンバー専用ページにログインしてください。

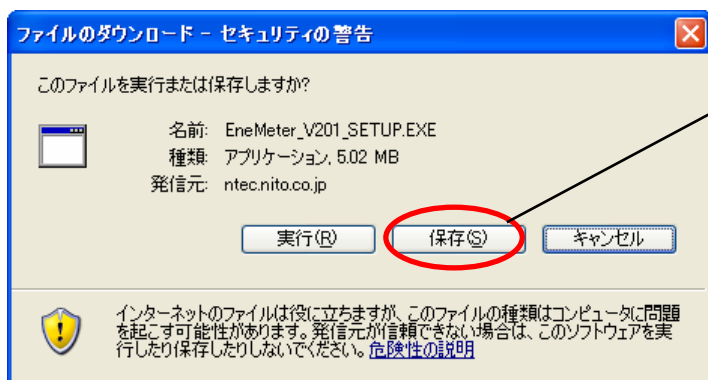
N-TECにユーザ登録済みの方はユーザIDとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押してください。



専用ページに表示されます。

「ダウンロード」ボタンを押してください。

保存



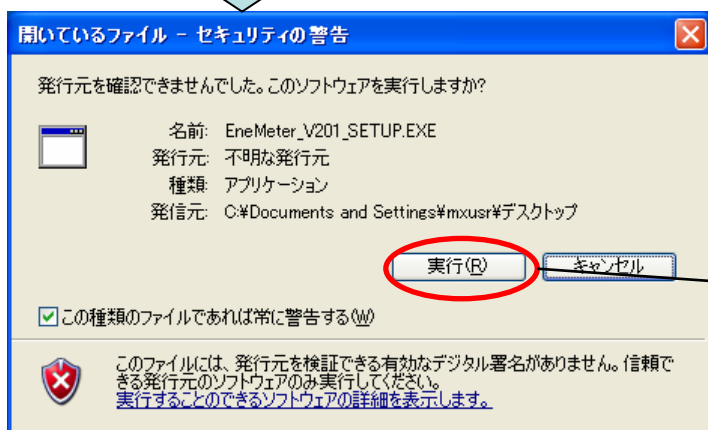
警告画面で「保存」ボタンを押してください。

デスクトップに保存してください。



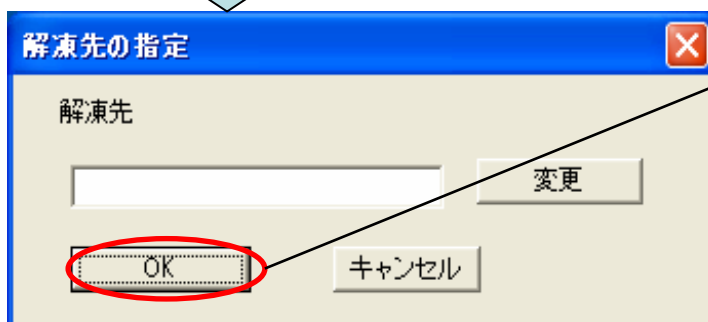
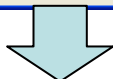
デスクトップに圧縮ファイル (EneMeter_V201_SETUP.EXE) が保存されていることを確認してください。

解凍

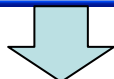


EneMeter_V201_SETUP.EXEをダブルクリックして、解凍します。

「実行」ボタンを押してください。



解凍先を指定せず、「OK」ボタンを押すと、圧縮ファイルと同じ場所 (デスクトップ) に保存されます。



「ENEMETER_VER2.01_SETUP」フォルダが作成されます。

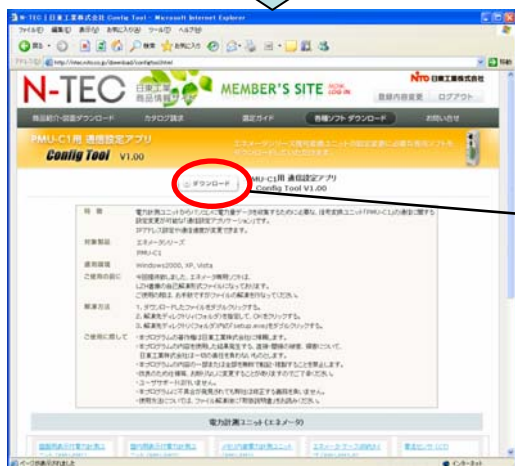
②通信設定アプリ「Config Tool Ver1.00」ダウンロード

信号変換ユニット「PMU-C1」のIPアドレスや通信設定の変更には、通信設定アプリ「Config Tool」が必要です。

PCアプリに引き続き、矢印に従って操作してください。

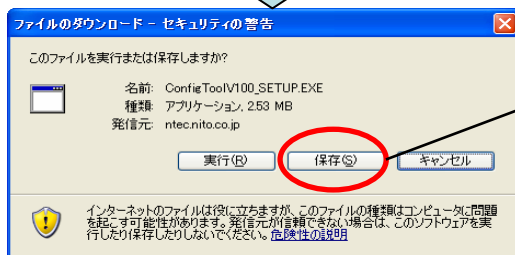


ダウンロード画面へ



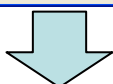
「PMU-C1用 通信設定アプリ」の確認画面が表示されます。

「ダウンロード」ボタンを押してください



警告画面で「保存」ボタンを押してください。

デスクトップに保存してください。



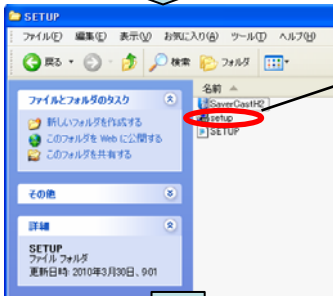
デスクトップに圧縮ファイル (ConfigToolV100_SETUP.EXE)が保存されていることを確認してください。

※ PCアプリと同様の方法で解凍を行ってください。

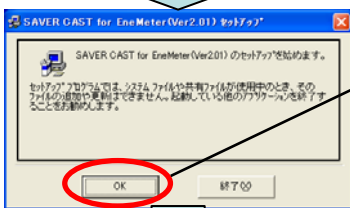
③パソコンへのセットアップ



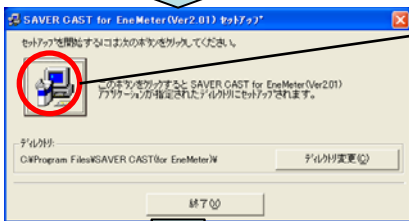
専用ソフトをパソコンにセットアップします。
先ほど解凍した「ENEMETER_VER2.01_SETUP」
フォルダをダブルクリックしてください。




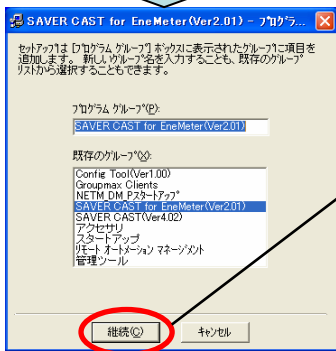
「SETUP」フォルダ内の「setup.exe」を
ダブルクリックしてください。



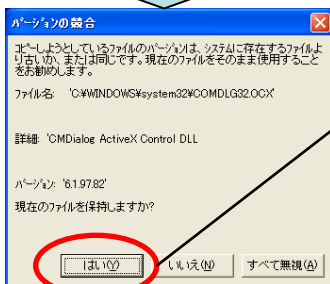
確認画面で「OK」ボタンを押してください。



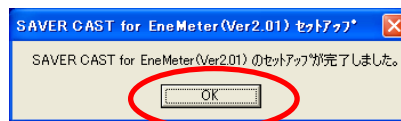
セットアップのディレクトリ指定画面で
 アイコンを押してください。



プログラムグループ確認画面では「継続」
ボタンを押してください。



バージョンの競合確認画面では「はい」を
押してください。

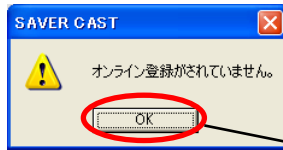


「OK」ボタンを押すとセットアップ完了です。

※ 通信設定アプリも同様の方法でセットアップしてください。

④ 設定方法

手順1 システム登録



「スタート」メニューから「SAVER CAST for EneMeter(Ver2.01)」を起動してください。

「OK」ボタンを押してください。



画面左上のメニューから「システム登録変更」を押してください。



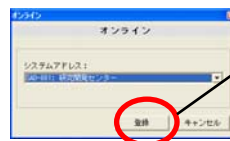
「システム登録変更」画面が表示されます。

メインタイトル名称を入力し、「登録」ボタンを押してください。

システムアドレス名称を入力し、「登録」ボタンを押してください。



入力したシステムアドレスを通信対象に設定します。オンラインの「設定」ボタンを押してください。



登録済みアドレス選択後「登録」ボタンを押してください。

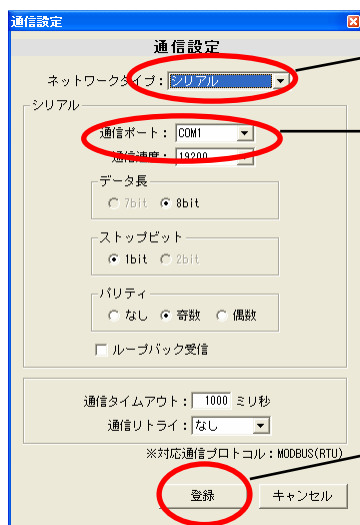
手順2 信号変換器の設定



「通信設定」ボタンを押してください。次ページの「通信設定」画面が表示されます。

使用するネットワークに合わせて選択してください。

・ RS485⇔RS232C変換器又は、RS485⇔USB変換器を使用し通信を行う場合

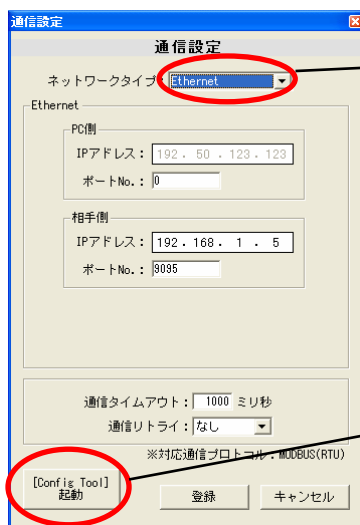


ネットワークタイプをシリアルに設定してください。

通信ポートを確認してください。
コントロールパネル⇒システム
⇒ハードウェア⇒デバイスマネージャ
⇒ポート(COMとLPT)
で確認できます。

確認した通信ポートのCOM番号を
選択し、「登録」ボタンを押してください。

・ 信号変換ユニットPMU-C1を使用し通信を行う場合

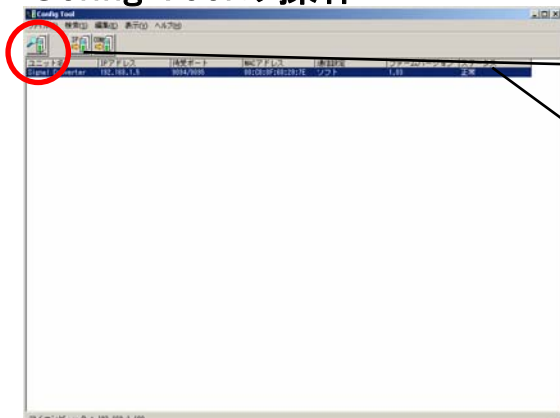


ネットワークタイプをEthernetに設定
してください。

PMU-C1の設定を行う必要が
あります。

「Config Tool起動」ボタンを押し、
設定を行ってください。

Config Toolの操作

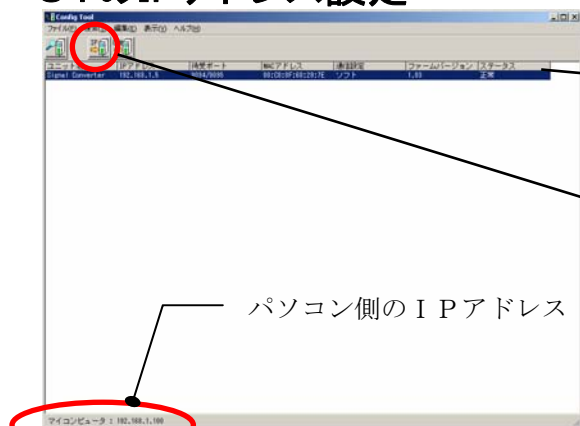


「PMU-C1検索」ボタンを押して、
接続されているユニットを検索します。

画面上に検出されたPMU-C1
が表示されます。



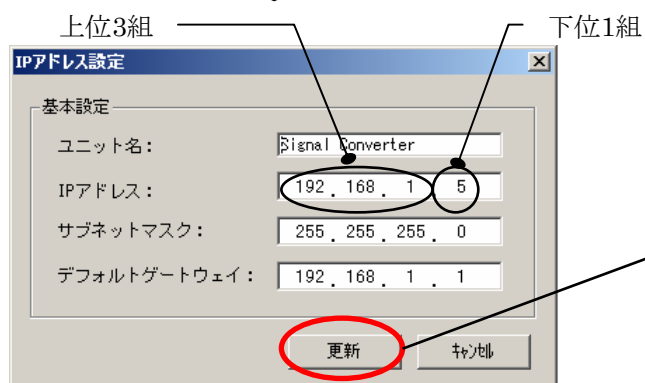
C1のIPアドレス設定



表示されたユニットを選択してください。

「IPアドレス設定」ボタンを押してください。

パソコン側のIPアドレス



IPアドレスの上位3組をパソコン側のIPアドレスと同じに、下位1組を異なる数値にしてください。

例 パソコン 192.168.1.100

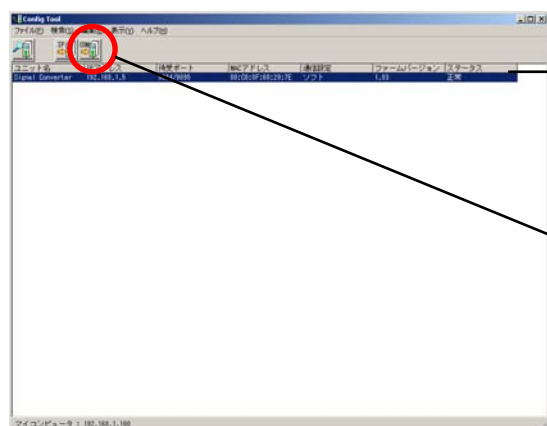
C1 192.168.1.5

設定後、「更新」ボタンを押してください。

※競合を防ぐため、設定時はシステム管理者に使用可能なIPアドレスを確認をしてください。

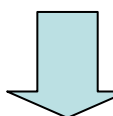


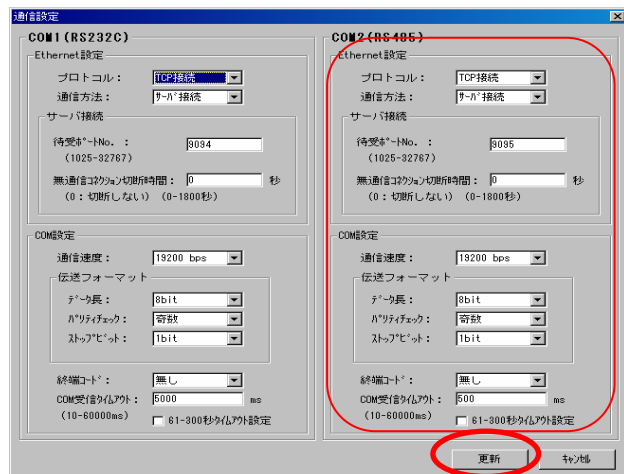
C1の通信設定



ユニットを選択してください。

「通信設定」ボタンを押してください。





エネメータの通信はRS485です。
COM2 (RS485)を使用します。

COM2を下記の設定にしてください。

プロトコル: TCP接続
通信方法: サーバ接続
待受ポートNo.: 9095
切断時間: 0秒

通信速度: 19200bps
データ長: 8bit
パリティチェック: 奇数
ストップビット: 1bit
終端コード: 無し
受信タイムアウト: 200~1800

通信速度はエネメータ本体の設定と同じになっていることを確認してください。

終端コード、受信タイムアウトは上記の設定になっていることを確認してください。

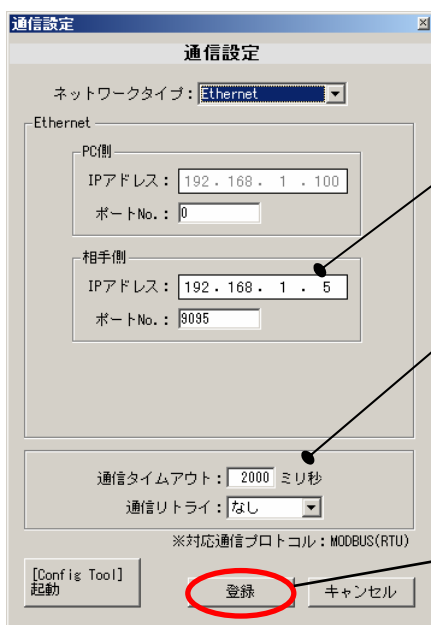
下線部以外は初期設定で使用してください。

設定後、「更新」ボタンを押してください。



IPアドレス設定と通信設定が完了した後、
Config Toolを閉じて、PCアプリへ戻ります。

手順3 PCアプリの通信設定



PMU-C1へ設定したIPアドレスに変更
してください。

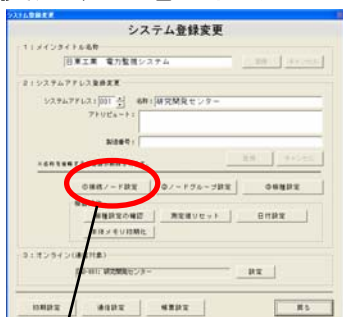
2000~5000ミリ秒に設定してください。
(Config Toolで設定したPMU-C1の受信
タイムアウトより長く設定してください。)

設定が終了した後、「登録」ボタンを押して
ください。

手順4 ノード設定

①接続ノード設定

使用する電力計測ユニットを登録します。



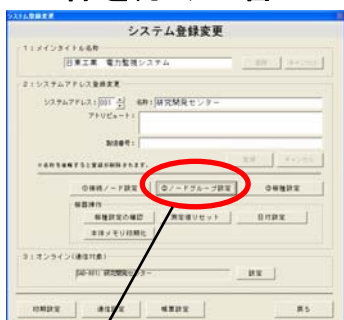
「接続ノード設定」ボタンを押してください。



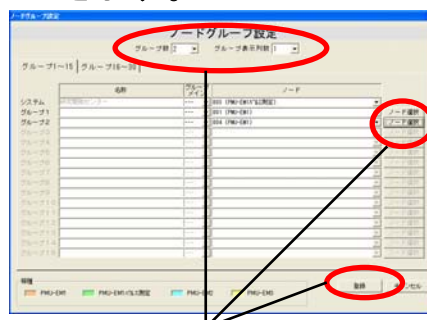
登録したいアドレスの位置でマウスを左クリックすると選択画面が表示されます。本体のアドレスと機種を合わせてください。設定が完了した後、「登録」ボタンを押してください。

②ノードグループ設定

全体を分けて管理したい時にグループ設定ができます。



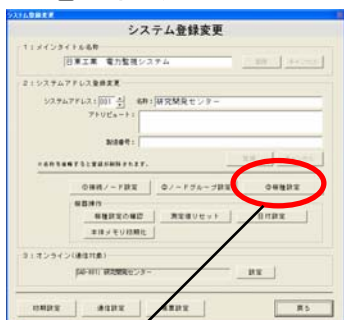
「ノードグループ設定」ボタンを押してください。



グループ数を決めてください。グループ数決定後、「ノード選択」ボタンで登録するノードを選択してください。設定が完了した後、「登録」ボタンを押してください。

③機種設定

電力計測ユニットの内容を設定します。



「機種設定」ボタンを押してください。



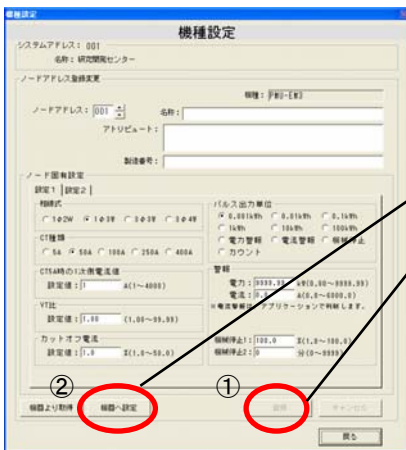
「機器より取得」ボタンでユニットの設定を読み込みます。



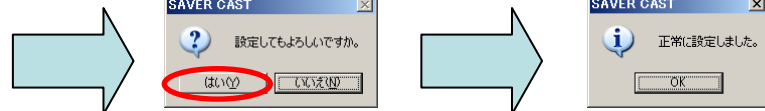
計測場所がわかる名称を入力してください。



相線式及び、警報電流はPCアプリ上の専用設定です。直接入力してください。この部分の変更は機器に反映されません。



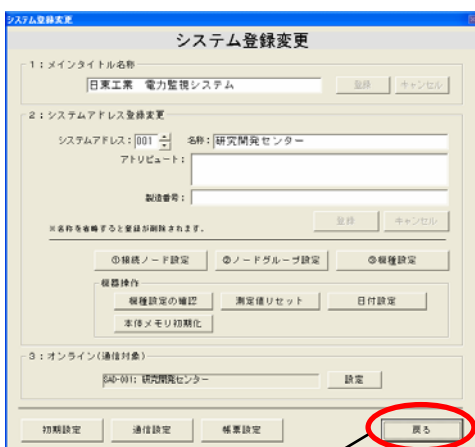
設定を変更した場合は
①「登録」ボタンを押した後
②「機器へ設定」ボタンをおして
設定を更新してください。



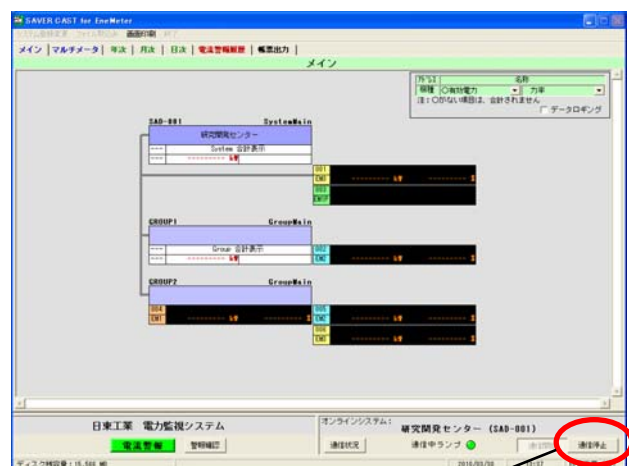
ソフトで変更した内容が機器に設定されます。

ノードアドレスを変更し、繰返し最後のユニットまで設定をしてください。
「戻る」ボタンを押し「システム登録変更」画面に戻ってください。

手順5 通信の開始



「戻る」ボタンを押し、メイン画面に戻ってください。

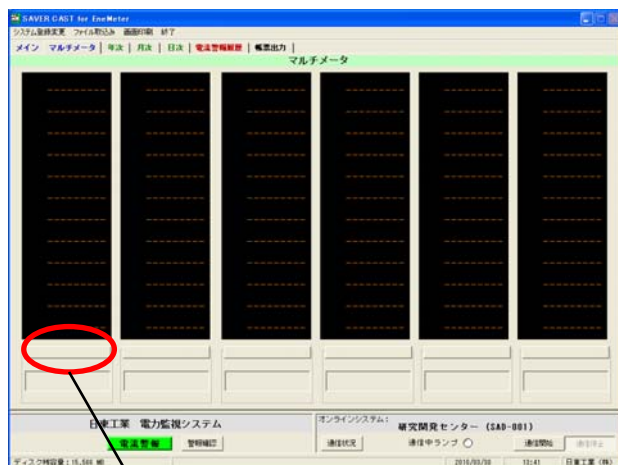


「通信開始」ボタンを押すと通信が開始されます。

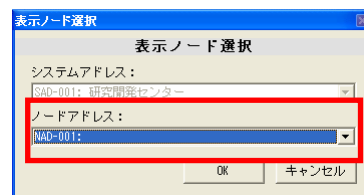
手順6 マルチメータ画面の表示設定

マルチメータ画面は指定ノードの瞬時値が表示される画面です。

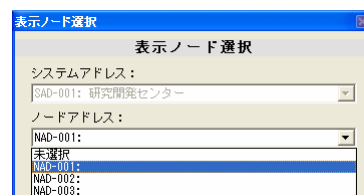
表示したいノードを下記の手順に従って、指定してください。



表示ノード選択ボタンを押します。



登録されているユニットを選択します。

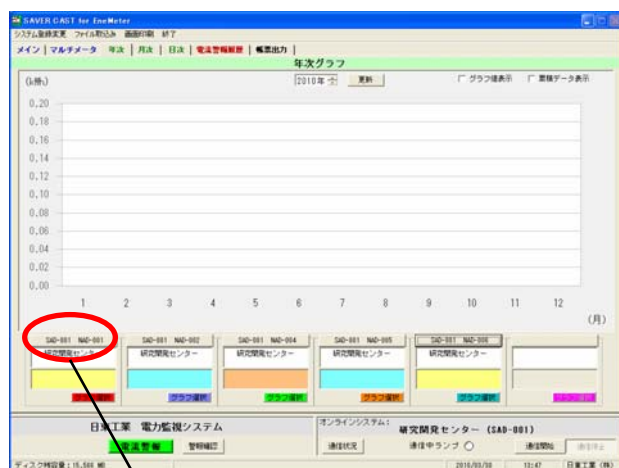


6台まで同時に表示設定が可能です。

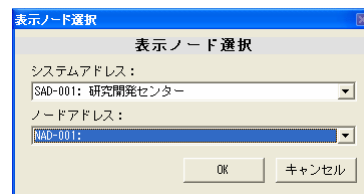
手順7 トレンドグラフ(年次・月次・日次)画面の表示設定

トレンドグラフ画面は測定したデータをグラフ表示する画面です。

グラフ化したいノードを下記の手順に従って、指定してください。



表示ノード選択ボタンを押します。



6台まで同時に表示設定が可能です。
違うシステムアドレスのデータも
パソコンにコピーすることで表示可能
です。